



梅小路だより



令和7年 9月30日
第1回学校評価特集号
京都市立梅小路小学校
校長 井上 奈美

<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/umekouji-s/>

TEL. 371-7303 FAX371-6019

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました

学校教育目標

自ら学び考え、行動する、「生きる力」を身に付けた子どもの育成

<めざす子ども像>

うまれた課題をあきらめずに探究する子ども
めあてにおかたて多様な人と協働する子ども
ことばをたくみに使って、対話でつながる子ども

うんどうやスポーツを楽しむ子ども
じぶんも友だちも大切にしている子ども

平素は、本校教育推進にご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございます。7月に実施いたしました学校評価の集計ができました。保護者の方々からも多くのご回答をいただきました。心より御礼申し上げます。アンケート結果をもとに、発展させるべきところ、改善すべきところを明らかにし、今後の教育活動に生かしていきたいと思っております。



児童のアンケート結果より

ほとんどのアンケート項目において、「よくできている」「大体よくできている」の合計が80%を超えていて、比較的良好な結果だと思われます。ただ、令和6年の同時期にとったアンケートに比べると、数値が増加しているものと減少しているものが見られます。「授業でタブレットやパソコンを使うと勉強が分かりやすい」「係や当番の仕事など、自分の役割を意識し、最後までやりとげている」の項目については「よくできている」や「大体よくできている」が増加し、一定の成果が見られます。

一方で、「自分の思いや考えをはっきり話している」「本を読むことが好きである」の項目については80%に満たない数値であり、課題が見られます。思いや考えを話せるようにするために、思いや考えを発信する場面を学習活動の中で設定するだけでなく、何を話してもいいのだと安心できるような学級づくりを進めていきたいと考えています。読書に関しては「その本を読みたい」「読んでみようかな」という仕掛け（教職員によるブックトークや図書時間）が必要だと考えています。多様なジャンルの本を置き、学級文庫を充実させたり、国語科での並行読書を行ったりする予定です。

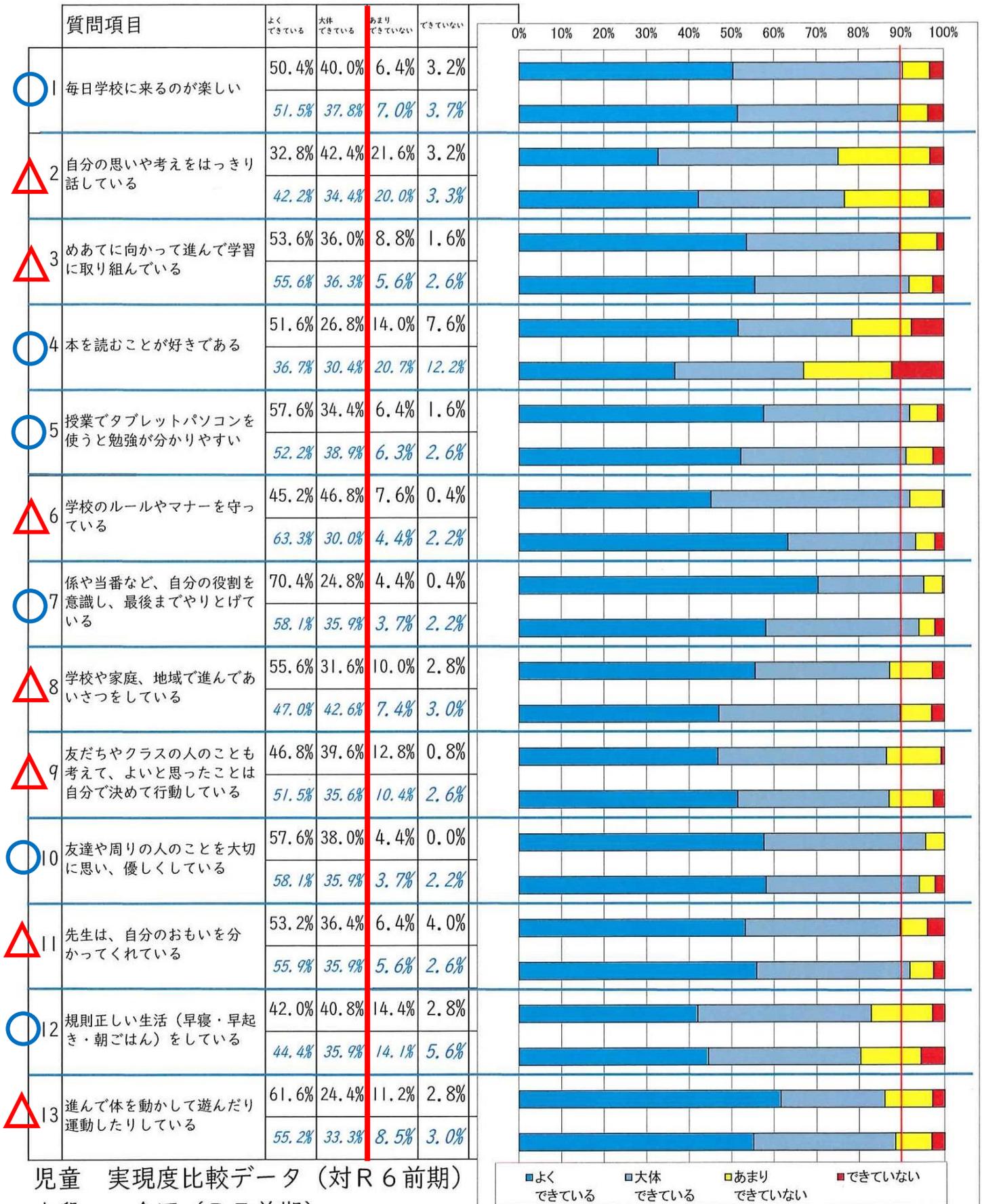
保護者のアンケート結果より

保護者アンケートにつきましても、児童アンケートと同様に、肯定的な回答が80%を超えていました。「子どもが、友達や周りの人のことを大切に思い、優しくすること」については、令和6年の同時期にとったアンケートよりもさらに数値が上昇していました。めざす子ども像の一つ「じぶんも友だちも大切にしている子ども」に近づいているのが分かります。

しかし、「子どもが、学校や家庭で本に親しむこと」「子どもが、学校や家庭、地域で進んで挨拶を行うこと」「子どもが、規則正しい生活（早寝・早起き・朝ごはん）をすること」については課題が見られます。特に「挨拶」「規則正しい生活」については、学校での指導に加え、家庭とも連携をし、子どもたちの頑張る姿を認め、広げていくようにしたいと考えています。



児童のアンケート結果



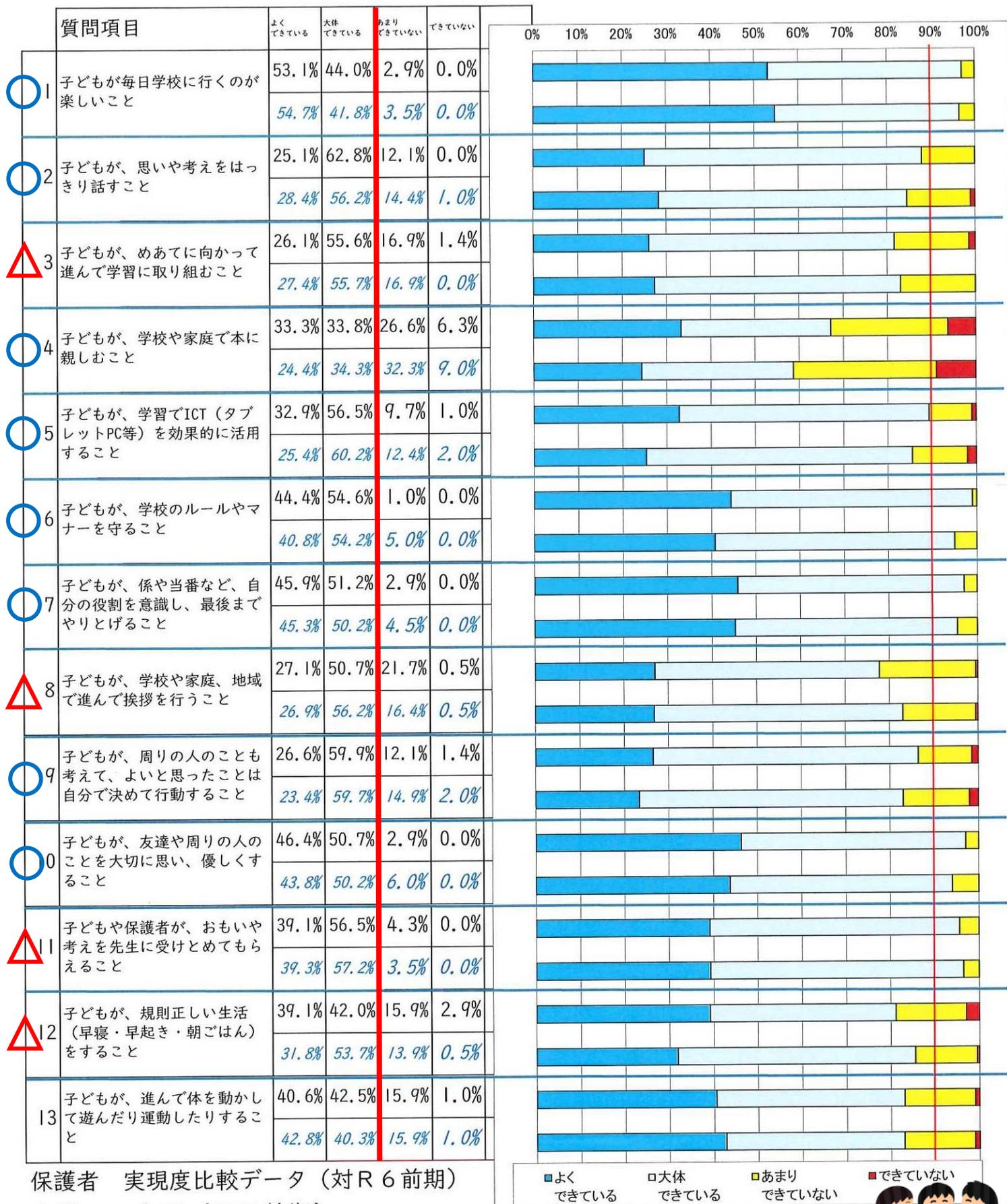
児童 実現度比較データ（対R6前期）

上段……今回（R7前期）

下段……前回（R6前期）

昨年度よりも「よくできている」「大体よくできている」の合計が増えているものには○の印を、減っているものには△の印をつけています。

保護者のアンケート結果



保護者 実現度比較データ (対R6前期)

上段・・・今回 (R7前期)

下段・・・前回 (R6前期)

■よくできている □大体できている ■あまりできていない ■できていない



※4の項目については、昨年度までは「読書の時間」や「読書している姿」を問うものでしたが、今年度は「読書が好きか」を問うものに変更しています。

保護者の皆様からのご意見・ご質問

○プールは毎年週1～2回でしょうか？回数が少ないのが残念です。(1・2・6年生)

→水遊び・水泳学習の時間は、京都市では各学年12時間となっています。2時間続きで入った場合、6回となるので、週1～2回くらいとなります。

○全学年が集まって得点や勝敗を競い合うような運動会を実施してほしい。(4・5・6年生)

→各教科で年間実施すべき授業時間数が決まっており、その合計は4～6年生で1015時間となっています。京都市では、年間の総時数が1085時間を超えないように教育課程を組むように指導されています。その差引の70時間の中で宿泊や各種健康診断、入学式や始業式などの行事を行ったり、委員会活動やクラブ活動、進度によっては教科の時間を増やして補充学習をしたりしています。そのため、運動会のために特別な練習をするのではなく、体育科の学習内容を発表することで、既定の時数を超えないようにしながら、運動での頑張りを多くの人に参観してもらうことができると考えています。ただし、「競技中には音楽を流してほしい」とのご意見を多数いただいているので、競技中には音楽をかける予定です。

○土日に参観を実施してほしい。(4年生)

→下京中ブロックで土日の行事は行わないようにしています。年度初めに年間の行事予定を出しますので、都合をつけていただけたらと思います

○タブレットを持ち帰るのが重くて大変。また、反応も良くない。紙に鉛筆で書いて学習する方が向いているように思う。(4・5年生)

→2学期よりタブレットが新しいものになりました。重さも少し軽くなり、反応も良くなっています。紙での学習はもちろん、タブレットを使った学習も引き続き進めていきます。

○学校で学習用ノートが購入できる年とできない年があるのでしょうか？(5年生)

→昨年度までは、学年によってはノートの斡旋をしていました。今年度より、全学年でノートの斡旋を行わないようにしましたので、文具店などでご準備ください。

…など、たくさんのご意見・ご質問をいただきました。本当にありがとうございました。



学校運営協議会役員会より

○朝、「おはよう。」と声をかけると、「おはようございます。」と元気に声が返ってくる人が多い。一方、夕方の下校時に「おかえり。」と声をかけるも、会釈ぐらいで終わってしまう子が見られる。どう返していけばいいのか分からなかったり、地域の人であるという認識が低かったりするのかもしれない。地域でもあいさつをするように自治会を通して話をしていくが、学校としても地域の方へのあいさつについて話をしてほしい。

○公園や屋外などでもゲームをする姿を見ている。今はゲームやスマホなど、他に楽しいものがいっぱいあるので、本を読むという時間も少なくなっているのではないかと。

○少年補導などの行事で、他校と一緒にすることがある。その中でも梅小路小学校の子どもたちはルールを守ったり、マナーよく活動したりすることができている。そうした姿を見られるのは、とても嬉しいものである。

○地域での行事も減ってきていて、子どもを取り巻く環境が変わってきている。地域で子どもたちを育てていくという力が、今は弱くなっていると感じる。